

令和三年度 胎内くぐりについて

(※神事は六月三十日(水) 午前十時より)

本年の胎内くぐりは、先般より続く新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年同様に規模を縮小した形での齋行をする運びとなりました。

◎ 変 更 点 ◎

茅の輪

昨年同様、17号浴いではなく、境内の参道に小型の茅の輪を六月二十三日(水)より設置し、皆様におくぐりいただけるとのご用意致します。当日の神事は境内にて、神職並びに総代の皆様のみで齋行致します。

人形(ひとがた)

感染症拡大防止の理由から、昨年同様配布を取りやめと致します。「以前受けた人形を今年お持ちになる」、「他社様等、高城神社以外の人形を納めにお持ちになる」等の行為は絶対にお止めくださいますよう、切にお願い申し上げます。

授与品

「茅の輪守・福笹・かや守」等、胎内くぐり当日のみにお出ししております授与品につきましても、本年は準備が整い次第、六月一日(火)を目安に順次社務所にてご用意致します。

御朱印

本年も新型コロナウイルス鎮静祈願を込めまして、疫病祓を祈念した特別な書置きを準備しております。書置きの御朱印は六月二十三日(水)より毎日数量限定でのご用意となりますので、ご来社の際はご注意ください。

胎内くぐりとしてお参りをご検討いただいております皆様に対しまして、これまで六月三十日の当日のみであった胎内くぐりの神事のご利益を、六月いっぱいにはわたって余裕をもってお受けすることが出来るための対応となります。

ご来社の際は体調に無理のない範囲でマスクご着用の上、ご自身でも各種感染防止対策をご考慮くださいますよう、宜しくお願い申し上げます。

高城神社社務所 (〇四八五二二一九八五)まで

ホームページ <http://www.takagijinja.com/>